

第5章 地方農村の一般状況

第5章 地方農村の一般状況

5 - 1 ボツワナ社会の概要

(1) 人口

1991年の国勢調査によると、ボツワナの人口は132万6,796人で1981年の国勢調査に比べ41%増加しており(年増加率3.5%)、2001年には169万3,970人になると予測されている(年増加率2.5%)。1981年には全人口の17.7%が都市に居住していたが、1991年には45.7%に増加している。1991年の世帯数は27万6,209で、一世帯当たりの人数は都市部で4.22人、農村部では5.27人であった(表5 - 1)。

人口密度は1km²当たり2.3人で、アフリカでも最も人口密度が低い国の1つである。しかし人口の85%以上は東部国境沿いに居住しており、そこでは1km²当たり20人を超えている(図5 - 1)。地域別に見ると家庭用PVシステムが農村電化に最も効果的なのは、人口密度の低い南西部や北西部、北部であろう。しかし人口密度の高い地方でも、幹線道路から離れたところでは人口密度の低い村落が多い。

(2) 集落

ボツワナの行政制度では、集落は都市と村落から構成されている。都市とされるのは、ハポローネ市、及びフランシスタウン、ロバツェ、セレビ・ピクウェ、オラバ、ジュワネング、ソワの6町である。また村落部は、南部、北西、ガンジー、ガラガディ、中部、ガトレング、南東、クウェネング、北東の9地方districtから構成されており、各地方の中に計400ほどの村がある。

村についての公式の定義はないが、国勢調査では公的に名前を与えられた居住区をそう呼んでいる。部族行政組織The Tribal Administration、地方行政組織、地方議会District Councilがこのような居住区の統治に責任をとっている。村は普通何らかの行政的ないし社会的な特徴、例えば部族の権力者、部族行政組織の役人、公的機関などを持っている。

(3) NSP

政府は国家居住地政策(NSP)に基づき、経済力、人口、自然資源の利用可能性、インフラストラクチャー、集落の中心地としての役割という観点から、集落の中心性のレベルを3段階に区分している。

第一次中心地は、人口2万人以上の集落で、高い発展可能性を持っているとされている。これに含まれるのは、首都ハポローネ、フランシスタウン、ロバツェ、セレビ・ピ

クウェ（以上は植民地時代以降に生まれた近代的都市）、モレポロレ、セロウェ、カニエ、モチュディ、マウン、マハラピエ、パラピエ、ラモツワ（伝統的都市）である。第二次中心地は人口が1万人以上2万人未満の集落でカサネ、ジュワネング、フクンツイ等の19集落である。これらの村は後背地に対する行政機関、商業活動、サービスセンターとして地域開発の中心として期待されている。第三次中心地は、人口500人以上1万人未満の集落である（図5-2）。しかしこのように階層区分をしたもののこれに基づく国土開発計画はみられず、現在の各集落の中心性を表しているもの以上ではない。国土東部の第二次中心地にはBPCのグリッド電化が行われており、それ以外の地方の第二次中心地ではDEMSによりディーゼルエンジンによる電化が行われているところがある。

表5-1 年齢別人口割合（%）

地方	0-14歳	15-64歳	65歳以上	依存比	性比
Central District	27.1	72.0	0.9	38.9	104.6
Francistown	34.2	63.9	1.9	56.6	94.3
Lobatse	33.5	64.4	2.1	55.5	92.8
Selebi-Phikwe	32.9	66.1	1.0	51.5	104.7
Orapa	35.3	64.3	0.4	55.6	114.6
Jwaneng	31.0	68.4	0.6	46.2	111.4
Sowa	17.0	82.4	0.6	21.4	190.9
Southern District	48.9	44.7	6.4	122.0	86.5
South-East District	40.4	55.4	4.2	80.4	89.6
Kweneng District	46.7	49.1	4.2	103.9	89.1
Kgatleng District	46.8	48.3	4.9	107.1	89.8
Central District	47.7	45.7	6.5	118.6	88.2
North-East District	51.3	42.2	6.5	137.1	85.0
North-West District	44.0	49.6	6.4	101.7	91.6
Ghanzi Distric	42.6	52.2	5.1	91.4	100.7
Kgalagadi District	44.7	53.0	2.3	88.7	93.7
Botswana	43.6	51.5	4.9	95.0	91.0

依存比:働いている者100に対する働いていない者の数
 性比:女性100に対する男性数